

ご先祖様から私たちへの贈りもの

自然災害伝承碑の事例

(第五版)

京都府域

令和7年(2025)2月27日

辻 謙一 (現地撮影・調査)

- 文章は一部、国土地理院地図等から引用
- 本資料は研究用として整理したものである
- 標題における「○」は国土地理院地形図に掲載済箇所「●」は未掲載箇所
- 自然災害伝承碑に準ずる災害の痕跡も掲載している
- ※赤色箇所は今回追加、下線箇所は第四版にて追加

淀川水害(明治 18 年) 1 箇所 (以下同)

- 京都市伏見区 水垂墓地

丹後大震災 39

- 京丹後市網野町 郷村断層 (下線表示は、第四編の追加箇所 以下同)

- 京丹後市峰山町 峰山小学校

- 京丹後市峰山町 丹後震災記念館

- 京丹後市網野町 心月寺

- 京丹後市網野町 消防署網野分署北

- 京丹後市網野町 松泉寺

- 京丹後市網野町 青原寺

- 京丹後市網野町 明光寺

- 京丹後市網野町 島津

- 京丹後市網野町 蓮華寺

- 京丹後市弥栄町 長命寺

- 京丹後市網野町 府道沿

- 京丹後市峰山町 相光寺

- 京丹後市峰山町 金峰神社参道横

- 京丹後市峰山町 増長院

- 京丹後市峰山町 十方院

- 京丹後市峰山町 常敢寺

- 京丹後市峰山町 八幡神社

- 京丹後市大宮町 三要寺

- 京丹後市大宮町 毘沙門堂

- 京丹後市大宮町 常德寺

- 与謝野町岩滝町 板列神社

- 京丹後市大宮町 溜池耕地復旧記念

- 京丹後市弥栄町 西方寺

- 京丹後市網野町 網野神社

- 与謝野町野田川町 下山田
- 与謝野町野田川町 市場小学校
- 与謝野町野田川町 阿知江磯部神社
- 与謝野町加悦町 美容院
- 与謝野町野田川町 三つ葉グラウンド

- 与謝野町野田川町 梅林寺
- 与謝野町加悦町 西新様
- 与謝野町加悦町 加悦中学校東
- 与謝野町加悦町 旧加悦町役場庁舎
- 与謝野町加悦町 加悦鉄道

- 与謝野町岩滝町 板列（いたなみ）神社
- 与謝野町岩滝町 男山板列（いたなみ）八幡神社
- 与謝野町岩滝町 木積神社
- 与謝野町岩滝町 弓木墓地

室戸台風(学校内) 8

- 京都市 東山区 京都女子大学構内
- 京都市 山科区 勸修小学校
- 京都市 伏見区 桃山高校
- 京都市 南区 大藪小学校
- 京都市 伏見区 向島小学校

- 京都市 右京区 西院小学校
- 京都市 左京区 養正小学校
- 京都市 伏見区 下鳥羽小学校

室戸台風(その他) 10

- 京都市 東山区 知恩院南
- 京都市 右京区 高山寺
- 京都市 東山区 大谷本廟
- 京都市 上京区 妙蓮寺

○八幡市 善法律寺

- 京都市 東山区 大谷本廟二天門
- 京都市 伏見区 向島西堤共同墓地
- 京都市 上京区 西陣小学校（廃校）
- 福知山市 雲原 雲原砂防
- 京都市 南区 鳥羽地藏

昭和 10 年水害 5

- 京都市 上京区 上立売通
- 京都市 北区 御園橋下流左岸の集落地
- 亀岡市 鶯ノ川左岸堤防 改良記念碑
- 京都市 東山区 三条大橋
- 京都市 下京区 松原橋

亀岡平和池水害 3

- 亀岡市 平和池ダム跡地
- 亀岡市 篠町柏原 年谷川堤防
- 亀岡市 矢田天満宮

昭和 28 年水害 21 ※同年の台風 13 号水害も含む

- 宇治田原町 郷之口
- 井手町 玉水駅構内
- 井手町 石垣区公民館
- 井手町 高神社
- 南山城村 北大河原

- 木津川市山城町 南綺田
- 木津川市山城町 北平尾
- 木津川市山城町 北河原
- 井手町 宮本水車舊址
- 和束町 大井手用水災害復旧

○和束町 和束中学校門前

●井手町 玉川 左馬

●宇治市 西体育館

●宇治市 南小倉小学校

●宇治市 槇島小学校

●久御山町 大池神社

●京都市 伏見区 巨椋池排水機場

●久御山町 久御山排水機場

●宇治市 巨椋池土地改良区事務所

●京都市 伏見区 向島南小学校

●宇治市 天ヶ瀬ダム

由良川水害 20 ※水系含む(昭和 28 年水害は内数)

●福知山市 御霊公園

●福知山市 大江町 河西体育館

●福知山市 大江町 蓼原民家

●福知山市 大江町 蓼原堤防

●福知山市 大江町 道路嵩上記念

●福知山市 大江町 頌徳碑

●京丹波町 和知町 舟戸橋

●南丹市美山町 大野ダム

○綾部市 水の記憶の碑小公園

○福知山市 福知山河川国道事務所隣接地

○福知山市 由良川左岸堤防

●福知山市 治水記念館

●福知山市 法川排水機場

●福知山市 堤防神社

●綾部市 綾部用水堰

●舞鶴市和江 瀬戸島開紀功碑

●福知山市 一級河川土師川河川災害復旧助成事業完成記念碑

- 舞鶴市 国道 175 号
- 福知山市 大江町東
- 福知山市 雨過天晴

火災 9

- 南丹市日吉町
- 京都市 上京区 清浄華院
- 京都市 上京区 円通寺
- 京都市 中京区 瑞泉寺
- 京都市 上京区 本隆寺

- 京都市 中京区 染殿院
- 京都市 中京区 妙泉寺
- 京都市 上京区 三會寺
- 宇治市 神女神社

疫病 1

- 伊根町 丹後大仏 スペイン風邪

分類困難・その他 30

- 京丹後市丹後町 京丹後市立丹後古代の里資料館 皺榎の倒木 風害
- 宮津市 波せき地藏堂 津波
- 南丹市 上桂川統合堰 水害
- 南丹市八木町 大堰橋上流右岸堤防 水害
- 亀岡市 亀岡駅南 水害標識塔 水害
- 亀岡市 東別院村 水害
- 京都市 下京区 明王院不動寺 水害
- 京都市 伏見区 羽束師神社境内 水害
- 京都市 南区 天神川（現西高瀬川）改修碑 水害
- 京都市 右京区 御室川治水碑 水害

- 京都市 西京区 大悲閣千光寺 大堰川開削工事での犠牲 水害
- 京都市 西京区 桂川左岸 水難

○八幡市 八幡在応寺（三川合流背割り）伊勢湾台風最高水位記録標識 水害

●八幡市 さくらであい館 倒木さくら加工ベンチ 風害

●宇治市 巨椋土地改良区敷地内 水害

●宇治市 塔の島 浮島十三重石塔 水害

●城陽市 城陽排水機場内 水害

●城陽市 奈島 淀姫さん 水害

●久御山町 若宮八幡宮 水害

●久御山町 室城神社① 水害

●久御山町 室城神社② 風害

●久御山町 大松寺 木津川決壊 水害

●木津川市木津町 正覚寺境内 洪水供養阿弥陀石仏 水害

●木津川市山城町 泉橋寺 水害

●木津川市木津町 木津惣墓五輪塔 水害

●木津川市木津町殿城所在地 関東丹後但馬大震大災死者大菩提 地震

●亀岡市 七谷川砂防記念碑 土砂災害

●京都市 伏見区 鴨川の鳥羽の大石 地震

●京都市 東山区 仲源寺 分類困難・その他 水害

●京都市 西京区 月読神社 分類困難・その他 水害

計 147 箇所

番外（自然災害伝承碑ではないものの極めて教訓性が高いもの）

●京丹波町和知町 セカンドベスト避難所 水害

●福知山市大江町 蓼原災害駐車場 水害

●宇治市 槇島小学校 昭和 28 年水害



(碑文 原文)

昭和 28 年水害での槇島水位 (海拔 14.2m)

●宇治市 巨椋池土地改良区事務所 昭和 28 年水害



(碑文 原文)

O.P 15m 50cm

昭和 28 年 9 月 台風 13 号

宇治川決壊最高水位

●京都市 伏見区 向島南小学校 昭和 28 年水害





(碑文 原文)

京都市立向島南小学校三十周年によせて
宇治川決壊

昭和二十八年(一九五三年)九月二十五日、台風十三号により近畿地方に大量の雨をもたらされ、各地の河川が氾濫した。

前日の夕刻から激しい雨が降り出し、宇治川は増水し午後九時半頃、観月橋下流三キロメートルの地点(現在の津田町下流付近)において左岸堤防が約六百メートルにわたり決壊した。

濁流水は、巨椋池干拓田七百ヘクタールに流れ込み、槇島堤・太閤堤に沿って、周辺部の民家・田畑二千四百ヘクタールをも水没させた。浸水期間は約一か月にも及び、その年の稲は壊滅した。

この水位碑の上部横線は、その時の最高水位、OP(大阪湾を標準とする海拔)十五・二九二メートルを示すものである。この大洪水を契機として、淀川治水計画が緊急の課題となり、宇治川上流に天ヶ瀬ダムが建設されたのは昭和三十九年(一九六四年)のことである。

ここに、京都市立向島南小学校創立三十周年を記念して、宇治川の三十石舟とツバメを図案化したインターロッキングとともに、この水位碑を建立する。

川は流れてきた

豊かな自然の恵みをたたえながら

そして これからも流れつづける

時には 荒々し息遣いで この地を

平成十七年十一月 吉日
創立三十周年記念事業実行委員会

昭和二十八年災害水位
創立三十周年記念 平成十七年 吉日

●宇治市 天ヶ瀬ダム 昭和28年水害







(碑文 要約)

天ヶ瀬ダム建設のきっかけは、昭和28年の台風13号

●京都市 上京区 三會寺 火災



(碑文 原文)

南無妙法蓮華經 法界
享保十五年庚戌年六月二十日当地大火
擬焼亡諸靈魂七回忌追善菩提者也

(碑文 背景)

享保15年(1730)6月20日に上立売通室町西入から起きた火災は西陣の機業地帯を焼き尽くす大火になり「西陣焼け」と呼ばれた。この碑は犠牲者の七回忌にあたり供養のために建立された。建立年は享保21年(1736)

● 亀岡市 七谷川砂防記念碑 分類困難・その他 土砂災害





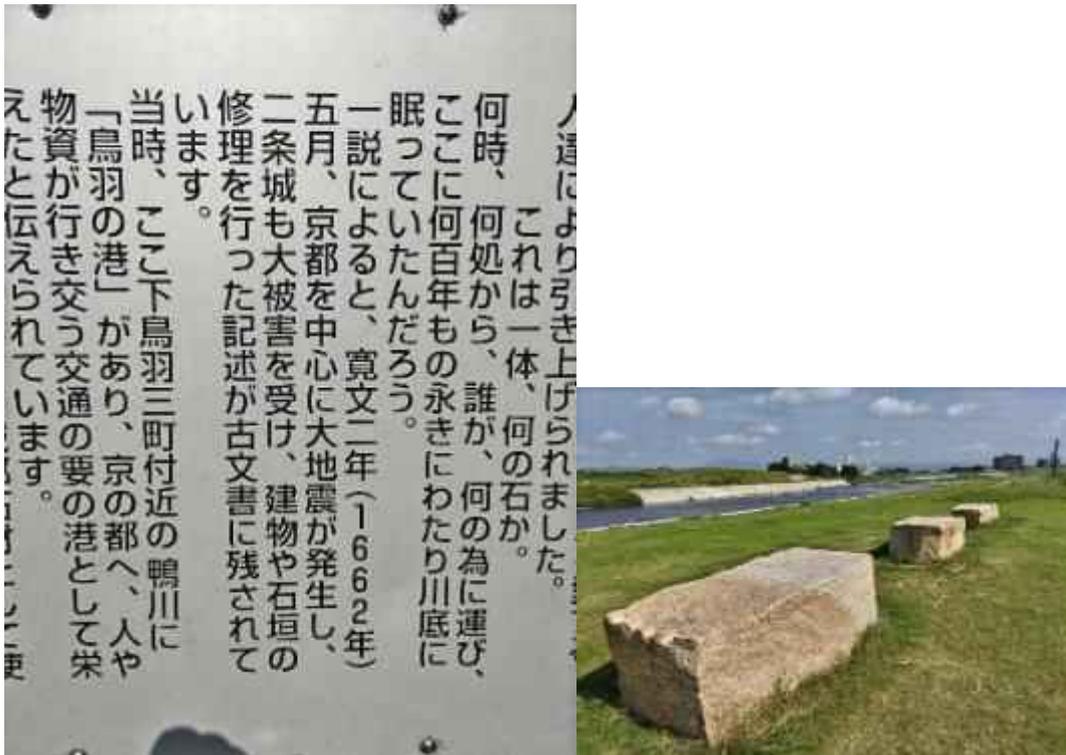
(碑文 原文)

七谷川砂防記念碑

土木部長 長澤忠郎書

七谷川ハ源ヲ地藏山ニ発シ流程十三軒桂川ニ注グ流域荒廢洪水ノ際流出スル土砂ニヨリ被害甚大ナルタメ治水ノ根本策トシテ砂防大堰堤建設ノ議起リ時ノ村長島津庫太郎關係者ヲ代表シ当局ニ陳情昭和十六年国庫補助府直營工事トシテ起工一部施工セラレタルモ偶戦争苛烈トナリ工事中止トナル戦後時局安定セルニヨリ村長廣瀬富之助氏之ガ復活ヲ強ク要望二十三年ヨリ繼續施工セラレ二十六年三月完成ヲ見ルニ至ル本工事ハ着工以來十ヶ年ヲ閲シ総事業費時價千五百万円ヲ要シ治水利水両面ニ寄与スルモノニシテ沿岸住民ハ水禍ヨリ免レ永ヘニ其恵ヲ受ケ渝ルコトナカラン茲ニ千歳村民欣喜シテ沿革ヲ碑ニ刻シ後昆ニ貽ス昭和二十六年七月建之

●京都市 伏見区 鴨川の鳥羽の大石 分類困難・その他 地震



(碑文 原文)

一説によると、寛文二年(1662)五月、京都を中心に大地震が発生し、二条城も大被害を受け、建物や石垣の修理を行った記述が古文書に残されています。

●京都市 東山区 仲源寺 分類困難・その他 水害



(碑文 要約)

浄土宗に属する寺院で、一般に「目疾地蔵」の名で人々に親しまれている。平安時代の治安二年（1022）、仏師定朝が四条橋の東北に地蔵菩薩を祀ったことに由来する。寺と地蔵菩薩の名の由来は、安貞二年（1228）の鴨川氾濫時に、勢多判官中原為兼（せたのはんがんなかはらためかね）が、防鴨河使になった際、この地蔵菩薩が溺れ人を救う姿を見、それ以降地蔵菩薩を「雨止（あめやみ）地蔵」と称し、「中原」の傍らに人と水を添えて寺名としたことによる。

●京都市 西京区 月読神社 分類困難・その他 水害



(碑文 要約)

式内大社月読社累代祀官遠祖
押見宿禰靈社遺跡

日本書紀によれば顕宗天皇の三年歌荒棟田に月読社が創祀せられ伊岐県主の祖押見宿禰が祀官となったといふ 宿禰の子孫は世々その職を伝へ伊岐を姓としたが 九世紀に入り水害のため神社を奉じてこの地に移るや松室氏を称した一族栄え十二世紀初めには二条帝の皇后六条帝の御生母育子を出すに至った江戸時代十七分家は男子は非蔵人女子は御局として宮中に仕へた者が多い維新後時世変易同族四散するに至つたがこの度血脈を伝ふる者相謀り 曾て押見宿禰を祀る靈社も存じたこの地に碑を建て祖宗縁故の由来を記すものである

昭和四十二年十月
松室同族会建之